学校だより
# 下北手
第８号
令和５年12月25日発行
教育目標
自己をひらき、よい生き方を求める生徒の育成
〒 010-0051 秋田市下北手松崎字走り崎１４番地
TEL 832 - 7222
ホームページアドレス：http://www.edu.city.akita.akita.jp/~skt-c/index.html
FAX 832 - 7227

# ワクワク生きる　ワイワイつながる

## 「生き方講話会」～丑田香澄さん（五城目町）をお迎えして

五城目町の地域おこし協力隊としての活動を経て、五城目町の活性化のために一般社団法人「ドチャベンジャーズ」を立ち上げ、地域住民の「やってみたい」を応援しながら、地域課題の解決を目指して活動している丑田香澄（うしだかすみ）さん（秋田市出身、五城目町在住）を講師にお迎えし、「生き方講話会」を開催しました。

ご自身のこれまでの「生き方」を振り返りながら、高校時代に自ら切り拓いた海外留学への道、就職後、東京で感じた人と人とのつながりの希薄さから生じる課題のうち、特に妊婦さんのサポート体制の弱さを改善すべく、仲間と共同で立ち上げた「ドゥーラ協会（妊婦さん特有のニーズに応え、妊婦さんの心身の安定と産後の身体の回復、スムーズな育児等を支援するための団体）」での活動、「世界一子どもが育つ町」を掲げて五城目町の活性化のために尽力した地域おこし協力隊としての活動、そして現在の活動と、自身や周囲の人の「やってみたい」を現実に変えていく、ポジティブな生き方についてお話しいただきました。

高校受験を皮切りに、まさにこれから自分自身の「生き方」について、一つ一つ選択し、積み上げていくことになる3年生にとって、大いに刺激となる「生き方」を示していただきました。

**加藤　さん**

「やってみたい」を実現させるためには、周りの人とたくさん話し、仲間を見つけ、努力することが大切だと改めて知ることができた。「一人一人がワクワク生きる×みんなのワイワイにつながる」という言葉が印象に残った。だから私もワクワク生きるために、今まで以上に「やってみたい」を見つけ、実現させたい。

**川口　さん**

一人の女性の「都会の新米ママを助けたい」という「やってみたい」から、９００人もの仲間が集まり、それが職業として成立したこと、最初の女性の「やってみたい」を想像で終わらせずに、行動するという行動力に感激しました。「やりたいこと」を想像し、同じ思いをもった人を探す意味でも、口に出すなどして「発信」していきたいと思いました。また、それを実現するための努力も怠らないようにしたいです。

**小林　さん**

私は今まで将来の夢と聞くと、就きたい職業が思い浮かんでいましたが、身近なことやくだらないようなことなど、小さなことからも将来の夢につながるんだと知り、驚きました。また、「やってみたい」という想いをもつことの大切さにも気付くことができました。私もどんなに小さなことでもいいので、目標ややりたいことに向けて努力していけるような人になりたいです。

## 下北手小「全校ＰＴＡ」への参加とお手伝い　12月８日（金）

12月8日（金）、下北手小学校で行われた全校PTAの「講演会」に参加させていただくとともに、「家族レクリエーション」のお手伝いをしてきました。

第一部では、小学校の校長先生と先輩後輩の関係にある、タレントの柳葉敏郎（やなぎば　としろう）さんによる講演会「ふるさとに笑顔を」に参加させていただきました。柳葉さんの進行によるインタビュー形式の講演会でしたが、本校生徒は、インタビューされる側として、全員が小学校時代の思い出について述べました。柳葉さんが、一人一人の回答を面白おかしく取り上げてくださり、会場は温かい笑いに包まれました。

第二部は、「親子レク」の運営のお手伝いを行いました。親子それぞれが仮装して体育館を駆け抜け、ステージ上でポーズを取って写真撮影を行うものでしたが、本校生徒は、仮装用衣装の運搬や、デモンストレーションを担当して、裏方として頑張りました。

柳葉さんからは、「ふるさとを大切にする心」を、また、レクの運営を通しては、「人を楽しませるために必要な気遣い」について学び取るよい機会となりました。

**青山　さん**

柳葉さんが来ると知ってから、代表作の「踊る大捜査線」を見て予習をしました。生で見た柳葉さんはオーラがあり、さすが芸能人だと思いました。デモンストレーションでは、室井管理官の仮装をし、一緒に歩きました。柳葉さんが喜んでくださって、とてもうれしかったです。最後に握手をしようとしたとき、ハグをしてくれて、今年一番の思い出になりました。

**柴田　さん**

前半の柳葉さんの講演は、自分が多くの人の前で何かを話すと思っていなかったので、少し緊張しましたが、伝えたいことを話すことができたと思います。小学校の思い出を振り返ったり、これからの人生について考えることができました。後半のレクリエーションでは、スムーズに進めるためによく働き、多くの笑顔を見ることができたのでよかったです。思い出に残る行事になったと思います。

## 避難訓練②　11月30日（木）

11月30日（木）、火災に備えた避難訓練を実施しました。

理科室からの出火を想定し、全校生徒が体育館へと避難する訓練でした。寒さの中での体育館への避難でしたが、整然とした避難に加え、煙を吸わないよう口元にハンカチを当てたり、姿勢を低くして移動したりと、実践的な訓練となりました。

訓練は重要ですが、残りの期間、実際に避難を要するような出来事がないよう、日常の安全確認と点検を続けていきます。

**青山　さん**

まじめに訓練に参加できた。今まで火災を近くで見たことはないが、今回の訓練で自分の命は自分で守るということが大事だということを改めて感じた。いい機会だった。

**小林　さん**

今回の避難訓練では、放送や先生の指示を聞き、すばやく行動できたと思います。今回の訓練を生かし、これから何か災害があったときには、今日のようにすばやく行動したいです。

**令和５年も残りわずかとなりました。今年も、本校への多大なるご支援・ご協力ありがとうございました。皆様、よいお年をお迎えください。**

※12月29日（金）～1月３日（水）まで、学校閉鎖となります。